

授業科目名称：医療コミュニケーション（実践的教育科目）

授業コード：23628

授業科目英文名称：Medical Communication

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	4	2	必修
担当教員			
神田 紘介*、大磯 茂*、室 高広*、大久保 伸哉*、末廣 真理恵*、中島 健輔*、大神 正次、福森 良(*実務経験のある教員)			
展開方法	講義・演習・実習		
ナンバリング	N4F413		
添付ファイル			

ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標	評価手段・方法	評価比率
専門力	薬剤服用歴・診療録の基本的な記載事項とその意義・重要性について説明できる。代表的な疾患の症例についての患者対応の内容を適切に記録できる。代表的な疾患に用いられる医薬品の効果、副作用に関してモニタリングすべき症状と身体所見・検査所見等を具体的に説明できる。使用上の説明が必要な製剤の取扱い方法を説明できる。	随時試験（実技） （筆記） （確認テスト）	10% 25% 10%
情報収集、分析力	患者・来局者から、必要な情報（症状、心理状態、既往歴、生活習慣、アレルギー歴、薬歴、副作用歴等）を適切な手順で聞き取ることができる。代表的な疾患の症例における薬物治療上の問題点を列挙し、適切な評価と薬学的管理の立案を行い、SOAP形式等で記録できる。代表的な症候（頭痛・腹痛・発熱等）を示す来局者について、適切な情報収集と疾患の推測、適切な対応の選択ができる。身体所見の観察・測定（フィジカルアセスメント）の目的・方法と得られた所見の薬学的管理への活用について説明できる。基本的な身体所見を観察・測定し、評価できる。	随時試験（実技） （確認テスト）	10% 5%
コミュニケーション力	患者・来局者に、主な医薬品の効能・効果、用法・用量、警告・禁忌、副作用、相互作用、保管方法等について適切に説明できる。患者・来局者に使用上の説明が必要な製剤の取扱い方法を説明できる。	随時試験（実技）	30%
協働・課題解決力	代表的な疾患に対して、疾患の重症度等に応じて科学的根拠に基づいた処方設計支援ができる。代表的な症候（頭痛・腹痛・発熱等）を示す患者について、患者情報や身体所見の観察・測定（フィジカルアセスメント）から得られた情報を活用し、適切な薬学的管理を行うことができる。	随時試験（レポート） （発表）	5% 5%
多様性理解力	患者・利用者に配慮した適切な態度および行動ができる。	観察記録	0～1.0を乗ずる
出席		受験要件	
合計		100%	

授業のねらい	本学薬学部薬学科のディプロマポリシーである、薬の専門家として高度化・複雑化する社会の医療ニーズに対応するために必要な知識、医療や薬学に関する諸問題について、有用な科学的データを選択し、自ら論理的に思考・判断できる技能、薬の専門家として十分なコミュニケーション能力、個々の患者や医師・看護師等に薬の情報を的確に提供することができる能力を備えることを目標とする。 特に、卒業後、医療、健康保険事業に参画できるようになるために、病院実務実習・薬局実務実習に先立って、大学内で薬物投与計画、服薬指導、フィジカルアセスメントなどの薬剤師職務に必要な基本的知識、技能、態度を修得することを目標とする。
アクティブラーニングの類型	①②④⑥⑦⑨
評価基準及び評価手段・方法の補足説明	随時試験（実技試験、筆記試験）・小テスト・レポート・プレゼンテーションの他、観察記録で評価をする。観察記録は、指示事項の遵守度、身だしなみ、授業態度等を評価する。観察記録による態度等の評価は0～1.0の評価点に換算し、他の項目の評価点の合計に態度等の評価点をかけたものを最終の総合評価とする。小テストやレポートについては、授業内およびポートフォリオを利用してフィードバックする。
授業概要	病院・薬局の勤務経験がある教員が、実務経験で得られた知見や事例等を取り入れ、実習を展開する。教科書、実習書を主体とし、これに参考書や配布資料等を補助的教材として用いて講義、実習を行う。講義、実習（模擬患者とのロールプレイおよびweb教材、シミュレーターを使った実習）、グループ討議（SGD）、プレゼンテーションを行う。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、講義として行うものは112.5分、演習として行うものは45分、実習として行うものは45分とする。
教科書・参考書・指定図書	教科書：実務実習事前学習テキストブック（京都廣川書店）・グラフィックガイド薬剤師の技能 第2版 ー理論まるごと実践へー（京都廣川書店）/治療薬マニュアル（医学書院） 参考書：スタンダード薬学シリーズⅡ 7臨床薬学Ⅲ チーム医療および地域の保健・医療・福祉への参画（東京化学同人） スタンダード薬学シリーズⅡ 7臨床薬学Ⅰ 臨床薬学の基礎および処方箋に基づく調剤（東京化学同人） 指定図書：スタンダード薬学シリーズⅡ 7臨床薬学Ⅱ 薬物療法の実践（東京化学同人）
授業外における学修及び学生に期待すること	薬局・病院実務実習に先立って、大学内で薬学的管理、服薬指導、フィジカルアセスメントなどの薬剤師職務に必要な基本的知識、技能、態度を修得するための事前学習のひとつの科目です。実務実習のことも想定して取り組んでください。講義と実習は連動しているので実習はもとより講義を欠席しないようにしてください。

配布されたプリント及び参考書等を利用して予習・復習をしっかりとるようにして下さい。講義中および講義後の質問は大いに歓迎します。※質問は、基本的に在室中は可能ですので、担当教員のオフィスを訪ねて下さい。（薬学研究棟P312：神田）						
授業計画	回	テーマ	授業の内容	予習・復習	到達目標 番号	担当教員
	1	処方設計と薬物療法の 実践と副作用モニタ リング	個別の患者情報（遺伝的素因、年齢的要因、臓器機能など）および医薬品情報などの情報に基づいて薬物療法の最適化を討議する。	教科書・実習書・配布資料確認	755, 756, 757, 814, 999, 1000	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	2	服薬指導、患者教育	吸入器具・眼軟膏・インスリン自己注射・坐薬・点鼻薬・点鼻薬等の使用方法を理解し説明。	教科書・実習書・配布資料確認	949	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	3	患者・来局者対応 (薬局)	患者から薬物治療に係る基本的な情報（症状、既往歴、アレルギー歴、薬歴、副作用歴、生活状況等）を収集する。模擬患者（SP）との面談。収集した内容を適切に記録する。	教科書・実習書・配布資料確認	944, 946	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・大福神・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	4	服薬指導、患者教育 (薬局)	医薬品を安全かつ有効に使用するための情報を種々のツールを用いて患者に提供する。模擬患者（SP）との面談。	教科書・実習書・配布資料確認	947	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・大福神・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	5	患者・来局者対応 (病院)	患者から薬物治療に係る基本的な情報（症状、既往歴、アレルギー歴、薬歴、副作用歴、生活状況等）を収集する。指導、教育内容を適切に記録する。模擬患者（SP）との面談。収集した内容を適切に記録する。	教科書・実習書・配布資料確認	944, 946	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・大福神・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	6	服薬指導、患者教育 (病院)	医薬品を安全かつ有効に使用するための情報を種々のツールを用いて患者に提供する。模擬患者（SP）との面談。指導、教育内容を適切に記録する。	教科書・実習書・配布資料確認	947	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・大福神・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）

	7	DXに伴う医療コミュニケーションの変化の理解	DX機器を服薬指導、薬歴管理に活用し、医療環境の変化の理解をする。オンライン服薬指導の実技。	教科書・実習書・配布資料確認	947, 950, 951	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	8	服薬指導、患者教育（在宅医療）	在宅医療について把握し、地域での保健・医療・福祉について理解を深める。患者から薬物治療に係る基本的な情報（症状、既往歴、アレルギー歴、薬歴、副作用歴、生活状況等）を収集する。在宅医療・介護にかかわる薬剤師の管理業務について理解を深める。模擬患者（SP）との面談。（担当教員全員・外部講師）。	教科書・実習書・配布資料確認	951, 988, 989, 1039, 1040, 1041	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	9	患者・来局者対応（一般用医薬品）	地域包括ケアシステムの中でのプライマリケア、セルフメディケーション重要性を討議する。代表的な生活習慣の改善に対するアドバイスができる。模擬生活者・模擬来局者（SC）参加の医療面談。	教科書・実習書・配布資料確認	1049, 1050, 1051, 1052	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・大福神・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	10	服薬指導、患者教育（一般用医薬品）	模擬来局者の状態の把握と評価を行い、ニーズにあった適切な対応を行う。代表的な生活習慣の改善についてのアドバイスを行う。模擬生活者・模擬来局者（SC）参加の医療面談	教科書・実習書・配布資料確認	1049, 1050, 1051, 1052	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・大福神・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	11	患者状態の把握	Web教材およびシミュレーターを利用したフィジカルアセスメント及び身体所見の観察・測定・評価。筋肉注射手技の理解およびシミュレーターを使用した実技。	教科書・実習書・kikuzosound.com・配布資料確認	988, 989	神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・大福神・ゲストスピーカー（立石・古川・淀）
	12	随時試験 1	筆記試験			神田
	13	随時試験 2	実技試験			神田・室・大磯・大久保・末廣・中島・大福神・大森
		★注意事項	上記の第1回～第13回は、授業の概要を示したもので、講義の順番は変更される場合があります。 ※到達目標番号と到達目標の対応は、大学HP掲載のコアカリSB0番号／項目対応表を参照してください。			